

2026年2月12日

各位

会社名 ソースネクスト株式会社
代表者 代表取締役社長 兼 COO 小嶋 智彰
(コード番号 4344 東証プライム)
問合せ先 取締役兼 CFO 青山 文彦
電話番号 03 - 5797 - 7165

AI 利活用における“ボトルネック”を解消するツール 第1弾 「0秒読書」発売に関するお知らせ

ソースネクスト株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 COO:小嶋 智彰)は、2月12日(木)に、電子書籍や資料をキャプチャし、AI サービスで活用しやすい PDF を作成するソフト「0秒読書」を、当社オンラインショップで発売したことについて、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社の AI 戦略について

現在、生成 AI は多くの企業やビジネスパーソンにとって、“不可欠なツール”として注目され、導入が進んでいます。しかし、実際には「導入したものの、実務での具体的な活用が進まない」「AI に読み込ませる資料の整理に膨大な時間がかかり、かえって効率が落ちている」といった活用浸透の停滞が多くの現場で発生しています。

当社は、こうした“AI ブームの実態と活用の乖離”を解消することこそが、日本の知的生産性を引き上げる鍵であると考えています。これまで培ってきた“複雑な技術を誰にでも使いやすい製品にして提供する”という強みを活かし、以下の3つの柱を軸とした戦略を推進することで、AI 市場における持続的な収益基盤を構築してまいります。

・最先端 AI の日本での展開

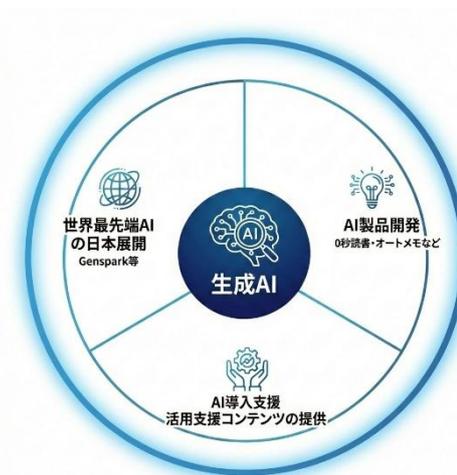
米 Genspark 社の世界をリードする最先端 AI サービス「Genspark」をはじめとする、先進的な AI 製品をいち早く日本市場へ展開してまいります。

・AI の真価を引き出す製品開発・提供

AI 議事録サービス「オートメモ」や透明テキスト付き PDF 作成ソフト「0秒読書」のように、AI を利活用するなかで障壁となっている課題を解決し、AI の真価を最大限に引き出す自社製品の企画、開発、提供してまいります。

・AI 導入、活用の支援

製品提供にとどまらず、日本のユーザーが AI を円滑に導入し、つかいこなせるよう支援するコンテンツを付帯サービスとして提供してまいります。



2. 背景:現代人の「読書不足」と、情報インプットという課題

生成 AI の普及により高度な情報処理が可能となった一方、膨大な既存資料を AI に読み込ませる“インプットの壁”が顕在化しています。また、文化庁が行なった最新の調査「令和5年度 国語に関する世論調査」では、1か月に本を「読まない」層が 62.6% (前回比 15.3 ポイント増) と急増しました。読書量減少の主因として「情報機器による時間不足(43.6%)」や「仕事や勉強が多忙(38.9%)」が挙げられており、多忙なビジネスパーソンにとって、いかに効率的に情報をインプットするかが重要な課題となっています。

3. 製品概要:電子書籍を、PDF に

「0秒読書」は、パソコン画面上の書籍や資料を自動でキャプチャし、AI が解析しやすい透明テキスト付き PDF を生成することで、この“インプットの壁”を突破。手持ちの書籍や資料を、AI との対話やアイデア出しの“知識のデータベース”へと変えることで、知的生産性を向上させます。

(本製品は書籍を AI で活用するための PDF を作成するソフトです。本製品単体で読書時間が 0 秒になることを意味するものではありません。また、すべての電子書籍に対応するものではありません。)



4. 製品情報

製品名	「0秒読書」
製品内容	透明テキスト付き PDF 作成ソフト
販売開始	2026年2月12日(木)
販売価格	1か月 4,980円、1年 12,980円(いずれも税込)
開発・販売・サポート	ソースネクスト株式会社
概要	<ul style="list-style-type: none">• ボタンを押して、待つだけ キャプチャしたい画面を開いて、ページ送りの方向を指定するだけです。「0秒読書」が自動でページを送り、キャプチャし、PDF を生成。完成した PDF は透明テキスト付きなので、AI が内容を正確に理解し、そのまま活用できます。• AI で、本は“読むもの”から、“使うもの”へ 「0秒読書」で作成した PDF は、本の内容を AI が理解し、活用できる形でまとめたデータです。これを Gemini、NotebookLM、ChatGPT、Copilot、Genspark などの AI サービスに読み込ませることで、本は“読むもの”から“使うもの”へと変わります。• いつか読むつもりだった本も、今すぐ活用 「0秒読書」なら、300 ページの本でも、自動キャプチャで約5分。あとは PDF を AI サービスにアップロードし、「この本を要約して」「インフォグラフィックにして」と指示するだけ。 AI が要点を整理し、必要な答えをすぐに返してくれます。いわゆる“積読”になってしまった本も、ページをめくって読むことなく、使える情報資産に変わります。• 書籍の知識を元に、“壁打ち”できる 要点を把握したあとは、書籍や資料の知識を前提に、AI と対話できます。書籍を PDF 化して AI に読み込ませ、さらに自社の資料や業務データを一緒に与えることで、本の内容を踏まえた“壁打ち”ができます。 例えば、「この本のフレームワークを、自社の事業に当てはめると?」「この理論を使って、手元のデータを分析してみて」といった問いにも、その場で回答。本を読むだけでは終わらせず、知識をそのまま“自分の仕事に使う”ところまで進められます。• 違法アップロードへの対策について 「0秒読書」は、“自分の本を、自分のために”活用することを前提にしたツールです。画面キャプチャを行なうため、著作権法および各サービスの利用規約を確認のうえ、個人利用の範囲でご利用いただくものですが、私的複製の範囲を超えた不正な配布を未然に防ぐため、本製

品で生成した PDF には全ページに作成者の識別情報を付与しています。トレーサビリティ(追跡可能性)を確保することで、不正利用の抑止と著作権法を遵守した安全な AI 活用を目指し、またお客様が安心して適正に利用できる環境を整えています。

< 搭載している機能 >

- 生成した PDF の全ページに QR コードを埋め込み
(メールアドレス/製品のシリアル番号/デバイス ID)
- 第三者による QR コードの削除を防ぐため、編集や印刷は自動でパスワードロックがかかる

今後も、「製品を通じて、喜びと感動を、世界中の人々に広げる」をミッションに掲げ、お客様のニーズに合った製品やサービスをスピーディに提供するべく、企画・開発に取り組んでまいります。

以上